

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
	<p>※ 委員発言が行われた部分のみ記述する。</p>
議長(白井会長)	<p>「(1) 令和2年度入間市地域包括支援センター運営方針(案)について」を議題とする。事務局から説明をお願いする。</p>
堺野副主幹	<p>資料No.1-1 令和2年度 入間市地域包括支援センター運営方針(案)</p> <p>資料No.1-2 平成31年度 入間市地域包括支援センター運営方針</p> <p>資料No.1-3 入間市地域包括支援センター運営方針新旧対照表</p> <p>資料No.1-4 日常生活圏域別人口等</p> <p>を用いて説明。</p>
議長(白井会長)	<p>事務局から説明があった。各委員のご意見をいただきたい。</p>
川名委員	<p>資料1-3の2ページについて、圏域別地域ケア会議の回数を変更した理由を伺いたい。</p>
下村主幹	<p>実際の圏域別地域ケア会議の開催回数が伸び悩んでいるという現状はあるが、今後、年に複数回開催できる地域包括支援センターが出てくる可能性もあるため上限は無くした。また、個別地域ケア会議で発掘した課題の振り返りの場として、本会議を活用することを推奨しているため、開催回数を「年1回以上」に変更した。</p>
川名委員	<p>参加者がほとんど同一である会議も多いと考えているが、そういった会議を統合して、合理的に会議を行うことはできないか。</p>
下村主幹	<p>地域ケア会議については、生活支援体制整備事業の第2層協議体と参加者がほぼ同じであることが多く、2つの会議を同日開催してよいとしている。川名委員のおっしゃる通り、合理的に会議を行うことができ</p>

発 言 者	発 言 内 容
議長 (白井会長)	<p>ばよいと考えており、各地域包括支援センターには、状況に応じて取り組んでほしいと伝えている。しかし、複数の会議を同日に開催する場合、会議時間が長くなるため、委員及び地域包括支援センター両者にとってスケジュールの確保が難しいという現状がある。</p>
議長 (白井会長)	<p>次に「(2) 地域密着型サービス事業所の運営推進会議実施状況について」を議題とする。事務局から説明をお願いする。</p>
貝田副主幹	<p>資料No.2-1 市内地域密着型サービスの指定状況 資料No.2-2 地域密着型サービス事業所の運営推進会議実施状況について を用いて説明</p>
議長 (白井会長)	<p>事務局から説明があった。各委員のご意見をいただきたい。</p>
増子委員	<p>資料2-2について、特に宿泊のサービスでは転倒をはじめ事故のリスクが高いと考えられるが、利用者やその家族も参加する運営推進会議は、事業所のスキル、人員体制、危機回避策等を評価、検討できる絶好の機会であると考えます。事業所のサービスの質の向上のため、実際に起きた事故を議題にし、事故防止策等を検討した例はあるか。</p>
沼井主幹	<p>事故があった際、事故報告として事故防止策とともに報告がされるため、事故の状況については市も確認している。議題として活用できるか、検討したい。</p>
増子委員	<p>住宅地にある事業所も多いと思うが、事業所の防災体制や事業所が実施する防災訓練の内容について把握しているか。</p>
沼井主幹	<p>建物や事業所の設置規定の中で、必要な防災設備や職員の消火訓練等の必須訓練内容が定められている為、各事業所にはその条件を満たす防</p>

発 言 者	発 言 内 容
増子委員	<p>災機能が備わっていると認識している。</p> <p>承知した。運営推進会議にて防災について検討していただき、議事録等で報告をいただければと思う。</p>
議長(白井会長)	<p>自分が以前勤務していた事業所では、年に2回消防署の点検が入っていた。おそらく入間市の事業所でも同様の点検が入っていると思う。</p>
増子委員	<p>事業所が地域の団体と、火災時等における応援協定等を結んでいる例があれば伺いたい。</p>
沼井主幹	<p>市と自主防災会が行う防災訓練に参加をする事業所もあることは伺っているが、個別に自治会等と協定を結んでいる例は確認していない。</p>
議長(白井会長)	<p>次に、「(3) その他」の議題とする。</p>
川名委員	<p>地域包括支援センター業務継続計画(BCP)について、準備が遅れている施設もあるように見受けられるが、今年の3月以降の防災体制整備の進捗状況を伺いたい。</p>
下村主幹	<p>計画については3月に作成したものが最新である。様式1～5については7月に作成し、それが最新になっているが、防災についての意識の共有は、毎月行っている地域包括支援センター連絡会等にて確認している。</p> <p>先日の台風19号ではBCPの発動には至らなかったものの、入間市も被災地となり、BCPの見直しについて必要性を感じている。今回の被害状況を踏まえて、今後見直しを検討する。</p>
増子委員	<p>台風19号が直撃した際、地域包括支援センターの開設時間等について、市で判断し、市民に発信等を行ったか。</p>
下村主幹	<p>住民及び職員の安全のため、10月12日(土)の開設は12:00</p>

発 言 者	発 言 内 容
増子委員	<p>までとした。緊急連絡の電話対応についてはそれ以降も継続するよう依頼した。</p> <p>世田谷区では、台風接近中の木曜日の時点で地域包括支援センターの臨時休業を決定し、ホームページで住民に向け周知を行っていた。入間市の対応も承知した。</p>
議長 (白井会長)	<p>以上で本日の議題を終了する。</p>

議事の内容・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

元年 11月 27日

議 長 の 署 名

白井 秀